

【問題1】^{とうがい}頭蓋について、正しいのはどれか。

- 1 左右の^{とうちよう}頭頂骨は、^{かんじようほうごう}冠状縫合により結合している。
- 2 ^{ぜんとう}前頭骨は、^{ほうごう}ラムダ縫合により^{とうちよう}頭頂骨と結合している。
- 3 成人では、大泉門は閉鎖している。
- 4 新生児において、^{ぜんとう}前頭骨と左右の^{とうちよう}頭頂骨の間の膜様部を小泉門とよぶ。

【問題2】血液について、正しいのはどれか。

- 1 血清と血球からなる。
- 2 ^{けっしょう}血漿と血球からなる。
- 3 血清と^{けっしょう}血漿からなる。
- 4 血球と^{けっぺい}血餅からなる。

【問題3】^{だいたい}大腿部にある筋について、正しいのはどれか。

- 1 ヒラメ筋
- 2 腓腹筋
- 3 三角筋
- 4 長内転筋

【問題4】呼吸について、正しいのはどれか。

- 1 ^{ちゅうすう}呼吸中枢は、間脳にある。
- 2 吸気時は、^{しかん}弛緩した^{おうかくまく}横隔膜が挙上する。
- 3 成人の呼吸数は、約40回/分である。
- 4 全肺気量は、残気量と肺活量の和である。

【問題5】消化器系について、正しいのはどれか。

- 1 ^{たんじゅう}胆汁は、^{たんのう}胆嚢でつくられる。
- 2 ^{けっちよう}結腸は、^{じようぶ}上部・^{かこうぶ}下行部・^{すいへいぶ}水平部・^{じようこうぶ}上行部の4部に区別される。
- 3 グルカゴンは、^{すいぞう}膵臓の^{とう}ランゲルハンス島（^{すいとう}膵島）のA（ α ）細胞から^{ぶんびつ}分泌される。
- 4 肝臓は、全体が^{ふくまく}腹膜に包まれている。

【問題6】下垂体から分泌されるホルモンについて、誤っているのはどれか。

- 1 レニン
- 2 成長ホルモン
- 3 オキシトシン
- 4 メラニン細胞刺激ホルモン (MSH)

【問題7】泌尿器系について、正しいのはどれか。

- 1 腎単位 (ネフロン) は、腎小体、尿細管と集合管からなる。
- 2 尿管には、生理的狭窄部位が2か所ある。
- 3 腎血流量は、心拍出量の約1/10である。
- 4 腎臓は、エリスロポ (イ) エチンを産生する。

【問題8】神経系について、正しいのはどれか。

- 1 シナプスは、ニューロン (神経細胞) 同士の接続部位をいう。
- 2 プルキンエ細胞 (層) は、大脳皮質にある。
- 3 成人の脳重量の平均は、約700 gである。
- 4 三叉神経は、眼球を動かす神経である。

【問題9】視覚器について、正しいのはどれか。

- 1 水晶体は、眼球の内腔の大半を満たす無色透明ゼリー状の物質である。
- 2 涙は、鼻涙管を通り下鼻道に排出される。
- 3 視神経円板 (視神経乳頭) は、視力の高い部分である。
- 4 遠視は、外からの平行光線が網膜の前方で像を結ぶ状態をいう。

【問題10】脂肪酸について、誤っているのはどれか。

- 1 ピルビン酸
- 2 ステアリン酸
- 3 オレイン酸
- 4 リノール酸

【問題 11】 食事療法について、誤っているのはどれか。

- 1 急性膵炎では、脂質（脂肪）を制限する。
- 2 黄疸（おうだん 閉塞性黄疸）では、脂質（脂肪）を多くとる。
- 3 痛風では、水分を多くとる。
- 4 鉄欠乏性貧血では、ヘム鉄を多く含む動物性食品をとる。

【問題 12】 ビタミンと作用の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 ビタミンB₁——— たいしゃ糖質代謝
- 2 ビタミンK——— 抗酸化作用
- 3 ビタミンA——— 視覚作用
- 4 ビタミンD——— 骨形成

【問題 13】 薬物に関する法律について、正しいのはどれか。

- 1 医薬品医療機器等法では、医薬部外品は対象としない。
- 2 毒薬より毒性の強い薬が、劇薬に指定されている。
- 3 看護師は、一定の要件を満たすと まやく麻薬施用者として免許を受けることができる。
- 4 メタンフェタミン（ヒロポン）は、覚せい剤取締法の対象である。

【問題 14】 薬物の作用について、正しいのはどれか。

- 1 小児は、成人より薬物感受性が低い。
- 2 安全域は、50%致死量と 50%有効量の比で表される。
- 3 受容体（レセプター）と結合して本来の生理反応を妨げる薬物を作用薬（アゴニスト）とよぶ。
- 4 コリン作動薬は、交感神経に作用する。

【問題 15】 肝臓での たいしゃ薬物代謝について、誤っているのはどれか。

- 1 酸化
- 2 かんげん還元
- 3 加水分解
- 4 合成

【問題 16】染色体や遺伝子の異常により生じる疾患^{しっかん}について、誤っているのはどれか。

- 1 フェニルケトン尿症
- 2 血友病^{けつゆう}
- 3 トキソプラズマ症
- 4 ダウン症候群

【問題 17】脳・神経疾患^{しっかん}について、正しいのはどれか。

- 1 膠芽腫^{こうがしゅ}（グリオブラストーマ）は、良性腫瘍^{しゅよう}である。
- 2 レビー小体型認知症患者^{にんちしょう}の脳では、老人斑がみられる。
- 3 硬膜下血腫^{こうまく}は、動脈瘤^{りゅう}の破裂により生じる。
- 4 クロイツフェルト-ヤコブ病（C J D）は、プリオンが病原因子である。

【問題 18】女性生殖器・乳腺のがんについて、正しいのはどれか。

- 1 わが国の乳がん患者数は、減少傾向にある。
- 2 乳がんの発生部位は、乳房の内上部に頻度が高い。
- 3 子宮頸がん^{けい}の多くは、クラミジア感染症に起因する。
- 4 子宮体がんの多くは、腺がんである。

【問題 19】血液・造血器疾患^{しっかん}について、誤っているのはどれか。

- 1 巨赤芽球性貧血^{きよせきがきゅう}（悪性貧血）の原因は、ビタミンB₁₂や葉酸の欠乏である。
- 2 急性リンパ（球）性白血病は、成人に発生することが多い。
- 3 わが国では、悪性リンパ腫のうち非ホジキンリンパ腫の頻度が高い。
- 4 播種性血管内凝固症候群^{はしゅ}（D I C）^{ぎょうこ}では、全身の血管内に多数の血栓^{けっせん}ができる。

【問題 20】腎・泌尿器疾患^{しっかん}について、誤っているのはどれか。

- 1 ネフローゼ症候群では、たんぱく尿と浮腫^{ふしゅ}がみられる。
- 2 膀胱がん^{ぼうこう}のほとんどは、尿路上皮がんである。
- 3 腎がん（腎細胞がん）では、血行性転移はまれである。
- 4 精巣腫瘍^{しゅよう}は、若い男性に発生することが多い。

【問題 21】循環器疾患しっかんについて、誤っているのはどれか。

- 1 大動脈瘤りゅうの原因に、動脈硬化がある。
- 2 リウマチ熱は、心臓弁膜症の原因になる。
- 3 肥大型心筋症は、突然死の原因となる。
- 4 心筋の虚血により一過性の胸痛がおこるのが、心筋梗塞こうそくである。

【問題 22】病原体と病態の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 ヒトパルボウイルス B 19——後天性免疫不全症候群めんえき
- 2 サルモネラ菌——毒素型食中毒
- 3 緑膿菌りよくのうきん ——日和見感染（症）ひよりみ
- 4 ムンプスウイルス——手足口病てあしくちびょう

【問題 23】感染予防について、正しいのはどれか。

- 1 標準予防策（スタンダードプリコーション）では、感染した患者は対象外になる。
- 2 滅菌の目的は、微生物の数を減少させることである。
- 3 接触感染の予防には、手洗いが重要である。
- 4 エタノールは、芽胞がほう（孢子）に対して強い殺菌力をもつ。

【問題 24】腸チフスについて、正しいのはどれか。

- 1 チフス菌は、グラム陽性菌である。
- 2 診断には、ウィダール反応が使われる。
- 3 治療には、ペニシリン系抗生物質が有効である。
- 4 症状がおさまれば保菌者ではない。

【問題 25】2003 年に日本看護協会が定めた看護者の倫理綱領こうりょうに示されていることについて、誤っているのはどれか。

- 1 平等な看護の提供
- 2 自己の能力を的確に認識
- 3 継続学習による能力の維持・開発
- 4 専門職組織を通じた社会的活動の禁止

【問題 26】 個人情報の取り扱いについて、誤っているのはどれか。

- 1 利用目的を明確にして取り扱う。
- 2 保健師助産師看護師法に、秘密保持義務が規定されている。
- 3 看護記録は、個人情報保護法の適用外である。
- 4 秘密保持義務は、退職後も継続する。

【問題 27】 ライフサイクルからみた患者の心理の特徴について、適切なのはどれか。

- 1 乳幼児期は、分離不安がある。
- 2 思春期は、不安を積極的に訴える。
- 3 産褥期さんじょくには、分娩直後ぶんべんから、マタニティブルーズを発症する。
- 4 老年期は、依存性が低くなる。

【問題 28】 フィンクが4段階で示した危機モデルについて、正しいのはどれか。

- 1 衝撃しょうげき → 防衛的退行 → 適応 → 承認
- 2 衝撃しょうげき → 適応 → 防衛的退行 → 承認
- 3 衝撃しょうげき → 防衛的退行 → 承認 → 適応
- 4 衝撃しょうげき → 承認 → 防衛的退行 → 適応

【問題 29】 回復期の患者の心理について、適切なのはどれか。

- 1 短時間で自分の障害を受け入れる。
- 2 職場での役割の継続に対する不安が大きい。
- 3 ボディイメージの変化は、患者心理に影響しない。
- 4 予後に対する不安は生じない。

【問題 30】 生活保護制度について、誤っているのはどれか。

- 1 目的は、最低生活保障と自立の助長である。
- 2 市町村の責任において保護を行う。
- 3 無差別平等に支援を受けることができる。
- 4 保護の種類に「出産扶助ふじょ」がある。

【問題 31】 病院の病床の区分（種別）について、誤っているのはどれか。

- 1 一般病床
- 2 感染症病床
- 3 かんわ 緩和ケア病床
- 4 精神病床

【問題 32】 「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に規定されているものについて、正しいのはどれか。

- 1 業務従事者届
- 2 都道府県ナースセンターの指定
- 3 准看護師免許の登録
- 4 業務独占

【問題 33】 「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」における、地域包括ケアシステムの構築の要素について、誤っているのはどれか。

- 1 医療
- 2 年金
- 3 住まい
- 4 介護予防

【問題 34】 看護の概念について、適切でないのはどれか。

- 1 看護は、病気そのものに焦点を当てる。
- 2 統合的な存在として人間を理解する。
- 3 看護は、科学的根拠をもとに展開する。
- 4 看護は、専門職業として独自の機能をもつ。

【問題 35】 発達段階の各期の特徴について、適切でないのはどれか。

- 1 幼児期は、基本的な生活習慣を身につける時期である。
- 2 学童期は、知識面の成長が著しい時期である。
- 3 青年期は、生活習慣病が好発する時期である。
- 4 老年期は、心身の機能が衰退する時期である。

【問題 36】患者の心理について、適切でないのはどれか。

- 1 初診時の患者は、不安を感じる人が多い。
- 2 病気を受容するまでには、攻撃性を示すことがある。
- 3 医療者に対して、不信感をもつことがある。
- 4 死を迎える患者は、一律の心理的段階をたどる。

【問題 37】^{しゅべい}疾病の第二次予防について、正しいのはどれか。

- 1 健康教育
- 2 健康診断
- 3 予防接種
- 4 リハビリテーション

【問題 38】リハビリテーション看護について、適切でないのはどれか。

- 1 残されている能力を最大限に生かせるように援助する。
- 2 急性期を避け、病状が安定してから行う。
- 3 患者だけでなく、家族にも理解や協力を求める。
- 4 実際の日常生活場面で応用できるように援助する。

【問題 39】災害時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 人為的原因による被害の場合は、対象としない。
- 2 長期的な活動は必要ない。
- 3 日常生活行動への支援は行わない。
- 4 治療の優先順位をつける。

【問題 40】医療安全について、正しいのはどれか。

- 1 医療従事者が被害者である場合は、アクシデント（事故）に含まれない。
- 2 リスクマネジメント（危機管理）とは、責任の所在を明らかにすることをいう。
- 3 インシデントは、患者に影響が及んだものをいう。
- 4 医療過誤は、過失の存在を前提にする。

【問題 41】 看護理論家と著作の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 ウィーデンバック——臨床看護の本質
- 2 アブデラ ——人間対人間の看護
- 3 ヘンダーソン——患者中心の看護
- 4 ペプロウ ——看護の探求（探究）

【問題 42】 患者とのコミュニケーションについて、適切なのはどれか。

- 1 対象者の話を要約して確認する。
- 2 看護の実践場面では、マスコミュニケーションが基本である。
- 3 対象者と看護者との距離は、150 cm 以上離す方がよい。
- 4 医学知識を教えるため、専門用語を用いて話す。

【問題 43】 看護記録について、適切なのはどれか。

- 1 記載したことを訂正する場合は、誤りの部分を消去する。
- 2 体温表を記載する場合、一般的に体温は赤色で記入する。
- 3 フォーカスチャータリング方式とは、患者の基礎（個人）情報を記録することをいう。
- 4 要点を簡潔に記録する。

【問題 44】 異常呼吸について、正しいのはどれか。

- 1 減呼吸とは、呼吸数が減少することである。
- 2 クスマウル呼吸とは、異常に浅い小さな呼吸が持続することである。
- 3 ビオー呼吸とは、急速に4～5回の呼吸をしたあと、急に無呼吸になることである。
- 4 チェーン-ストークス呼吸とは、胸郭^{きょうかく}が陥没する呼吸のことである。

【問題 45】 体位について、誤っているのはどれか。

- 1 半座位では、バックレストによって、上半身を90度起こす。
- 2 端座位^{たんざい}では、上半身の支えがないため、不安定になる。
- 3 腹臥位^{ふくがい}では、顔を横に向け窒息^{ちっそく}を予防する。
- 4 立位は、座位よりエネルギー消費が高い。

【問題 46】室内環境の調整について、適切でないのはどれか。

- 1 不快指数 85 は、日本人のほぼ全員が不快と感じる。
- 2 体感（感覚）温度は、気温、湿度、気流の条件によって異なる。
- 3 病室の照度は、500 ルクスが適切である。
- 4 療養環境における夜間の騒音は、40 デシベル以下と定められている。

【問題 47】患者の移動・移送時の援助について、適切なのはどれか。

- 1 ベッドから車椅子いすに移動させる時は、フットレスト（フットサポート）は下げておく。
- 2 車椅子いすで坂を下る時は、後ろ向きに下りる。
- 3 車椅子いすでエレベーターに乗る時は、前向きで乗車する。
- 4 ストレッチャー（輸送車）で斜面を上る時は、患者の足側から進む。

【問題 48】あんぼう 罨法について、適切でないのはどれか。

- 1 おんあんぼう 温罨法は、ぜんどう こうしん 腸管の蠕動を亢進させる。
- 2 湯たんぼは、身体に密着させる。
- 3 れいあんぼう 冷罨法は、とうつう 疼痛を和らげる。
- 4 氷枕には、1 / 2 ~ 2 / 3 くらい氷を入れる。

【問題 49】入浴の援助について、適切なのはどれか。

- 1 空腹時に行うのがよい。
- 2 入院後初めての入浴は、看護師が許可する。
- 3 湯の温度は、45~46℃に調節する。
- 4 入浴後は、安静を促す。

【問題 50】じょくそう 褥瘡の発生要因について、誤っているのはどれか。

- 1 毛細血管内圧以下の圧迫
- 2 知覚障害
- 3 しんい 寝衣やリネン類のしわ
- 4 しつきん 失禁

【問題 51】 身体各部の計測について、適切なのはどれか。

- 1 身長は、眼窩下縁がんかと外耳孔下縁がいじこうを水平にして測定する。
- 2 胸囲は、肩甲骨下角けんこうこつの真下に巻尺をあて、水平になるように胸周囲にまわして測定する。
- 3 腹囲は、仰臥位ぎょうがいで膝を曲げた姿勢ひざで測定する。
- 4 握力は、腕を曲げて測定する。

【問題 52】 検体採取について、適切なのはどれか。

- 1 喀痰検査かくたんでは、就寝前たんの痰を採取する。
- 2 尿の細菌検査では、未滅菌容器を使用する。
- 3 検体は、一定時間をおいて検査室に提出する。
- 4 検査室への提出時は、検体名、氏名と依頼票を確認する。

【問題 53】 静脈血採血について、適切でないのはどれか。

- 1 肘 正中皮静脈ちゅうで行われることが多い。
- 2 真空採血の場合、静脈せんしに穿刺してから採血管をホルダーに押し込む。
- 3 真空採血の場合、駆血帯くけつたいを外した後にホルダーから採血管を抜去する。
- 4 採血後の採血針は、リキャップせずはいきに廃棄する。

【問題 54】 輸血について、適切なのはどれか。

- 1 赤血球濃厚液（濃厚赤血球）の有効期間は、採血後 60 日である。
- 2 赤血球濃厚液（濃厚赤血球）は、2～6℃で保存する。
- 3 いかなる場合でも加温してはならない。
- 4 輸血用器具は、点滴静脈内用の輸液セットで代用できる。

【問題 55】 酸素吸入について、適切でないのはどれか。

- 1 呼吸状態を観察する。
- 2 管の屈曲に留意する。
- 3 酸素流量は、看護者の判断で調節する。
- 4 酸素マスクは、鼻と口を覆うよう指導する。

【問題 56】^{ふんむ}噴霧吸入について、適切なのはどれか。

- 1 薬液の選択は、看護師が行う。
- 2 患者の体位は、可能なかぎり座位や半座位にする。
- 3 吸入中は、速い呼吸にするよう説明する。
- 4 使用後のネブライザーは、^{しゃふつ}煮沸消毒をする。

【問題 57】留置カテーテルを用いた導尿について、適切なのはどれか。

- 1 成人のバルーンカテーテルは、通常 6～8 Fr を使用する。
- 2 バルーンは、滅菌生理食塩水で膨らませる。
- 3 導尿（蓄尿）バッグは、^{ぼうこう}膀胱より低い位置で固定する。
- 4 閉鎖式導尿（蓄尿）バッグは、細菌の侵入が生じやすい。

【問題 58】経管栄養法について、適切でないのはどれか。

- 1 消化管に消化・吸収する能力がある場合は、中心静脈栄養法より経管栄養法が望ましい。
- 2 胃チューブは、^{ぎようがい}仰臥位が挿入しやすい。
- 3 ^{こうくう}口腔ケアは、胃チューブ留置中も行う。
- 4 高浸透圧の栄養剤は、^{げり}下痢をおこしやすい。

【問題 59】包帯法について、適切なのはどれか。

- 1 ^{きっこうたい} 亀甲帯は、^{ちゆう}肘・^{しつ}膝関節を巻くのに適している。
- 2 包帯の結び目は、患部の上にとめる。
- 3 ^{しし}四肢では、^{ちゆうすう}中枢から^{まっしょう}末梢に向けて巻く。
- 4 関節部は、基本肢位を保つ。

【問題 60】^{せんし}穿刺について、適切なのはどれか。

- 1 ^{ふくくうせんし}腹腔穿刺の実施前には、排尿をすませるように説明する。
- 2 ^{きようくうせんし}胸水貯留時の^{ろつかん}胸腔穿刺は、通常患側の第 2～3 肋間で行われる。
- 3 ^{ようついせんし}腰椎穿刺時の援助として、患者の背部側から体位を固定する。
- 4 ^{こつずいせんし}骨髓穿刺の目的の一つに、^{せきずい}脳脊髄液検査がある。

【問題 61】慢性疾患^{しっかん}の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 初期は、自覚症状が著明である。
- 2 生活習慣が発症に関与することは少ない。
- 3 状態の変化が著しい。
- 4 継続して生活の自己管理が必要である。

【問題 62】終末期にある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 患者の全人的な苦痛（トータルペイン）をケアしていくことが大切である。
- 2 予期（的）^{ひたん}悲嘆に対するケアによって、家族が患者の死を受け入れられるようになる。
- 3 患者に、看護者の考えに従うように説明する。
- 4 ^{まやく}麻薬使用時は、^{べんび}便秘や呼吸抑制などの副作用に十分注意する。

【問題 63】退院に向けた支援について、適切なのはどれか。

- 1 退院計画の立案は、退院が決まってから開始する。
- 2 在宅療養への援助は、病院の看護師単独で行うのが望ましい。
- 3 退院指導は、患者本人と家族に対して行う。
- 4 医学的情報以外は、看護サマリーに記載しない。

【問題 64】痛みのある患者の状態について、適切でないのはどれか。

- 1 痛みのレベルは、評価尺度（ペインスケール）で把握することができる。
- 2 痛みのある部分の筋肉は、^{しかん}弛緩していることが多い。
- 3 不規則な呼吸を呈することがある。
- 4 ^{とうつう}がん性疼痛は、^{まやく}麻薬性鎮痛薬（^{ちんつうやく}モルヒネなど）の使用により^{かんわ}緩和される。

【問題 65】呼吸困難のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 MRC（息切れ）スケールを用いて、重症度を評価する。
- 2 ^{おうかくまく}横隔膜を下げるため、^{ぎょうがい}仰臥位をとらせる。
- 3 安楽な呼吸ができるように、腹式呼吸を指導する。
- 4 栄養価の高い食事を何度かに分けて少量ずつ勧める。

【問題 66】^{おうと}嘔吐のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 ^{おうと}嘔吐時は^{ぎょうがい}仰臥位とし、^{ごえん}吐物の誤嚥を防ぐ。
- 2 ^{おうと}嘔吐を誘発しないよう、環境を調整する。
- 3 ^{そうかいかん}爽快感を与えるため、手足は冷やす。
- 4 ^{おうと}嘔吐した後の^{がんそう}含嗽は、^{おうと}嘔吐の誘因となるため避ける。

【問題 67】JCS（ジャパンコーマスケール、3-3-9度方式）における意識レベルと患者の状態の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 I - 1 —— ^{せいめい}意識清明で正常な状態
- 2 I - 2 —— 自分の名前や生年月日が言えない状態
- 3 II - 30 —— 普通の呼びかけで容易に開眼する状態
- 4 III - 200 —— 痛み刺激に対して、少し手足を動かしたり、顔をしかめる状態

【問題 68】安静療法について、誤っているのはどれか。

- 1 エネルギー^{たいしゃ}代謝を最小限に抑える効果がある。
- 2 全身的安静と局所的（部分的）安静がある。
- 3 安静による^{へいがい}弊害として、血圧の上昇がおきやすい。
- 4 患者の理解が重要であるため、十分な説明が必要である。

【問題 69】薬物療法について、正しいのはどれか。

- 1 妊婦の場合は、胎児への影響を考慮する。
- 2 体重は、薬物の作用には影響しない。
- 3 高齢者への投与量は、ハルナック（フォン・ハルナック）の換算表を用いて算出する。
- 4 服薬におけるコンプライアンスとは、薬物を指示どおり服薬しないことをいう。

【問題 70】輸液療法を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 輸液の目的を患者に説明する。
- 2 薬液もれを防ぐため体動を制限する。
- 3 実施の際は、患者名・薬物名・量・経路（方法）・時間を確認する。
- 4 1日の水分^{すいとう}出納（^{はいせつ}摂取と排泄）量を観察する。

【問題 71】放射線防護の3原則について、誤っているのはどれか。

- 1 照射範囲を集中する。
- 2 放射線源からの距離を長くする。
- 3 被曝時間ひばくを短くする。
- 4 放射線源と身体の間しゃへいに遮蔽物をおく。

【問題 72】一次救命処置（BLS）について、正しいのはどれか。

- 1 医師の指導下で行わなければならない。
- 2 胸骨圧迫きょうこつ（心マッサージ）は、30回／分で行う。
- 3 下顎かがくを前方に引き上げ、気道を確保する。
- 4 AED（自動体外式除細動器）を通電する際には、患者の身体を押さえておく。

【問題 73】検査を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査の前日は、必ず絶食であると説明する。
- 2 苦痛を伴う検査の事前説明は行わない。
- 3 検査中は、患者の緊張を高めるので声かけをしない。
- 4 検査結果は、看護に活用できる。

【問題 74】全身麻酔を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 術前に絶飲食となることを説明する。
- 2 事前にアレルギーの有無を確認する。
- 3 術前に禁煙を指導する。
- 4 麻酔かくせいが覚醒するまでは、2時間ごとにバイタルサインを確認する。

【問題 75】手術療法を受ける患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 患者を不安にさせないように、術前訪問は行わない。
- 2 手術看護の基本は、患者の安全を確保し、手術を円滑えんかつに行うことである。
- 3 手術器材の無菌操作による術者への手渡しは、外回り（間接介助）看護師の役割である。
- 4 体位保持のためのクッションは、使用しない。

【問題 76】手術後の患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 術後に患者が臥床するベッドは、温めておく。
- 2 病室への移送は、呼吸状態などに注意しながら静かに行う。
- 3 無気肺予防のため、浅い呼吸を促す。
- 4 創部痛を軽減するため、体位を工夫する。

【問題 77】ハヴィガーストによる青年期の発達課題について、正しいのはどれか。

- 1 結婚と家庭生活の準備をする。
- 2 職業生活をスタートさせる。
- 3 市民としての責任を引き受ける。
- 4 気の合う社交グループを見つけ出す。

【問題 78】大腸がんについて、正しいのはどれか。

- 1 発生部位は、S状結腸けつちょうと直腸が多い。
- 2 食生活は、危険因子とはならない。
- 3 右側結腸けつちょうの病変では、便に新鮮血が付着する。
- 4 腫瘍しゅようマーカーのアルファフェトたんぱく（AFP）が上昇する。

【問題 79】黄疸おうだんのある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 臥床安静とする。
- 2 室温の調整を行う。
- 3 便秘べんぴの予防をする。
- 4 石鹼せっけんを用いて全身清拭せいしきを行う。

【問題 80】イレウス（腸閉塞症ちょうへいそく）患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 既往歴として腹部手術の有無を確認する。
- 2 腹部X線写真は、腹臥位ふくがいで撮影すると説明する。
- 3 イレウス管挿入後、すぐに経口摂取ができることを説明する。
- 4 腸音が減弱していれば機械的イレウスと判断する。

【問題 81】胃・十二指腸潰瘍患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 腹痛は、食事と関連があるか観察する。
- 2 自覚症状がなくなったら、内服薬は中止してよいと説明する。
- 3 胃粘膜への負担を軽減する食事の指導を行う。
- 4 ストレスをためないように指導する。

【問題 82】呼吸器疾患と検査の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 肺結核———喀痰培養
- 2 慢性閉塞性肺疾患（COPD）———スパイロメトリー（スパイロメータ）
- 3 肺血栓塞栓症———肺（換気）血流シンチグラム
- 4 気管支喘息———気管支鏡検査

【問題 83】呼吸器疾患と治療の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 肺クリプトコッカス症———気管支拡張薬
- 2 サルコイドーシス———副腎皮質ステロイド
- 3 肺高血圧症———血管拡張薬
- 4 肺小細胞がん———化学療法

【問題 84】慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 禁煙できるように援助する。
- 2 呼吸訓練は、禁忌である。
- 3 酸素吸入時は、火気のそばに近づかないよう指導する。
- 4 風邪をひかないよう指導する。

【問題 85】輸血療法を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 輸血実施時は、患者の氏名・血液型・輸血の種類などを複数の医療従事者で確認する。
- 2 輸血開始後、15分間は密に観察を行う。
- 3 成人の場合、通常 60 ml/分程度の速さで輸血を行う。
- 4 副作用出現時は、直ちに中止する。

【問題 86】心臓について、正しいのはどれか。

- 1 肺動脈は、左心室から出ている。
- 2 右心房には、下大静脈が開口する。
- 3 心房の壁は、心室の壁より厚い。
- 4 右心室と右心房の間に僧帽弁そうぼうべんがある。

【問題 87】急性心筋梗塞患者こうそくの回復期の看護について、適切なのはどれか。

- 1 運動負荷時は、心電図を観察する。
- 2 たんぱく質制限を指導する。
- 3 保清は、入浴から開始する。
- 4 再発作の危険性はないと説明する。

【問題 88】下肢静脈瘤患者かしじょうみやくりゅうの看護について、適切なのはどれか。

- 1 患肢の腫脹しゅちようを観察する。
- 2 足背動脈を触知する。
- 3 弾性ストッキングは、使用しない。
- 4 下肢を動かさないように指導する。かし

【問題 89】甲状腺機能亢進症術後患者こうじょうせんきのうこうしんの看護について、適切でないのはどれか。

- 1 呼吸困難の有無を観察する。
- 2 反回神経麻痺まひの有無を観察する。
- 3 頸部けいぶを屈曲位で保持する。
- 4 テタニー（手足のしびれ）の有無を観察する。

【問題 90】クッシング症候群の症状について、正しいのはどれか。

- 1 脱毛
- 2 低血圧
- 3 手足の肥大ひだい
- 4 月経異常

【問題 91】 1 型糖尿病の急性合併症について、正しいのはどれか。

- 1 糖尿病性腎症
- 2 糖尿病性ケトアシドーシス
- 3 糖尿病性網膜症もうまくしょう
- 4 糖尿病性神経障害

【問題 92】 化学療法を受けている患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 血小板減少時は、やわらかい歯ブラシを使用するように指導する。
- 2 白血球減少時は、積極的に外出するように指導する。
- 3 吐き気・嘔吐は、制吐剤おうとを使用し緩和かんわに努める。
- 4 抗がん剤投与時は、血管外漏出ろうしゅつによる皮膚炎ひふに注意する。

【問題 93】 脳出血患者の急性期の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 意識レベルを経時的に観察する。
- 2 気道閉塞きどうへいそくを予防する。
- 3 血圧の変動に注意する。
- 4 頭部を低くする。

【問題 94】 パーキンソン病患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 自律神経障害による下痢げりの有無を観察する。
- 2 医師の指示時間どおり、確実に服薬するよう説明する。
- 3 時間のかかる動作は、積極的に介助する。
- 4 転倒予防のために、歩行を制限する。

【問題 95】 下肢切断患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 患肢の拘縮こうしゆくを予防する。
- 2 断端部には、弾性包帯を巻く。
- 3 幻肢痛げんしつうが生じることを説明する。
- 4 抵抗運動を避けるよう指導する。

【問題 96】 関節について、正しいのはどれか。

- 1 良肢位は、0度である。
- 2 骨の変化による関節可動域制限を、強直きょうちよくという。
- 3 関節を固定する場合は、基本肢位を保持する。
- 4 肩甲帯は、内転する。

【問題 97】 牽引療法けんいんを受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 牽引方向けんいんを確認する。
- 2 保温に努める。
- 3 重錘じゅうすいを床に固定する。
- 4 可能な運動訓練を指導する。

【問題 98】 腓骨神経麻痺ひこつ まひのある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 踵部しょう中心に感覚障害を観察する。
- 2 小趾の背屈運動を確認する。
- 3 下肢は外旋位になるよう固定する。かし
- 4 腓骨頭部ひこつとうの圧迫を避ける。

【問題99】 血液透析療法とうせきを受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 透析導入時とうせきは、不均衡症候群ふきんこうに注意して観察する。
- 2 体重増加の範囲について説明する。
- 3 カリウムを積極的に摂取するよう指導する。
- 4 身体障害者手帳の申請について説明する。

【問題 100】 尿の性状について、正しいのはどれか。

- 1 常にアルカリ性である。
- 2 比重は、尿中細菌の有無の指標である。
- 3 正常時は、たんぱく質が尿中に出ることはない。
- 4 血尿には、肉眼的血尿と顕微鏡的血尿がある。

【問題101】アトピー性皮膚炎患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 外用薬の処置について指導する。
- 2 シャワーは、控えるよう指導する。
- 3 皮膚を温めるよう指導する。
- 4 衣類は、化学繊維を選ぶよう指導する。

【問題102】皮膚の機能について、誤っているのはどれか。

- 1 体温を一定に保つしくみがある。
- 2 ビタミンDの生成に関与する物質が作られる。
- 3 メラニン色素が赤外線を吸収し、皮膚を保護する。
- 4 皮脂膜に含まれる脂肪酸には、抗菌作用がある。

【問題103】女性生殖器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 子宮体がんの治療では、放射線治療が第一選択である。
- 2 子宮頸がんは、20～30歳代の若年層にはまれである。
- 3 子宮内膜症で卵巣に嚢胞を形成したものを、卵巣チョコレート嚢胞という。
- 4 子宮筋腫は、血行性に転移する。

【問題104】女性生殖器疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 内診の際は、医師と患者を1対1にする。
- 2 卵管疎通性検査時は、確実に妊娠していないことを確認する。
- 3 基礎体温は、就寝前に測定するよう説明する。
- 4 子宮内膜の組織採取後は、当日も入浴してよいと説明する。

【問題105】二類感染症について、誤っているのはどれか。

- 1 急性灰白髄炎（ポリオ）
- 2 重症急性呼吸器症候群（SARS）
- 3 ジフテリア
- 4 コレラ

【問題 106】感染予防策について、適切なのはどれか。

- 1 インフルエンザの患者には、空気感染対策が必要である。
- 2 患者のケアでは、一人ずつ手袋の交換を行えば、手洗いはしなくてよい。
- 3 咳・くしゃみの際は、咳エチケットを指導する。
- 4 疥癬（ヒゼンダニ）患者には、飛沫感染予防策が必要である。

【問題 107】感染症について、正しいのはどれか。

- 1 エイズでは、CD4が200/ μ L以下になると日和見感染がおこりやすい。
- 2 風疹の症状に、コプリック斑がある。
- 3 カンジダ症は、寄生虫が胃壁や腸壁へ穿入（迷入）し、腹痛をおこす。
- 4 麻疹の症状に、いちご舌がある。

【問題 108】関節リウマチ患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 症状が改善すれば、再燃の危険性はないと説明する。
- 2 痛みに配慮しながら、関節運動を指導する。
- 3 内服薬は、症状に合わせて自分で調節するように指導する。
- 4 手術療法を行うことはないと説明する。

【問題 109】眼疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 アトロピン点眼時は、顔面紅潮などの症状を観察する。
- 2 点眼薬が数種類ある場合は、3分以内に次のものを点眼する。
- 3 異物混入時は、冷水で直ぐに洗い流す。
- 4 眼軟膏は吸収に時間がかかるため、点眼薬より先に使用する。

【問題 110】難聴について、正しいのはどれか。

- 1 感音性難聴は、外耳に障害がある場合に生じる。
- 2 突発性難聴は、多くが両側性である。
- 3 職業性難聴は、耳栓などの予防が必要である。
- 4 伝音性難聴は、薬物によって生じる。

【問題 111】耳鼻咽喉疾患患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 めまい発作時は、楽な体位で、照明を暗くする。
- 2 鼻漏は、性状・量・においの観察を行う。
- 3 嘔声があるときは、むせ込みがないか観察する。
- 4 急性外耳炎には、ベロックタンポンの準備をする。

【問題 112】口腔疾患患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 開口障害の場合は、食事形態を工夫する。
- 2 全身疾患との関連を意識しておく。
- 3 口臭には、口腔ケアを指導する。
- 4 抜歯後の腫脹は、氷で冷やす。

【問題 113】老年期に体験する喪失について、誤っているのはどれか。

- 1 身体と精神の健康
- 2 経済的自立
- 3 生きる目的
- 4 自我の統合

【問題 114】褥瘡について、誤っているのはどれか。

- 1 体圧分散寝具（マットレス）を用いる。
- 2 好発部位は、仙骨部・踵部・大転子部など骨突起部である。
- 3 予防のために皮膚を清潔に保つ。
- 4 たんぱく質の摂取を制限する。

【問題 115】加齢に伴う身体機能の変化について、誤っているのはどれか。

- 1 低音域での聴力低下
- 2 筋肉の萎縮
- 3 肺胞表面積の減少
- 4 腎臓の濾過機能の低下

【問題 116】介護保険制度について、正しいのはどれか。

- 1 第1号被保険者は、75歳以上の者である。
- 2 第2号被保険者は、65歳以上75歳未満の医療保険加入者である。
- 3 要介護認定は、「要介護」と「要支援」と「非該当」に判定される。
- 4 地域包括支援センターは、都道府県が運営主体である。

【問題 117】介護老人保健施設について、誤っているのはどれか。

- 1 「要介護1～5」の認定を受けた者が入所の対象である。
- 2 地域保健法に基づいてサービスを提供している。
- 3 医療と生活の場を結ぶ中間的な施設として位置づけられている。
- 4 家庭環境を勘案したうえで支援する。

【問題 118】^{こつそしょうしょう}骨粗鬆症について、正しいのはどれか。

- 1 カルシウムの摂りすぎが、原因となる。
- 2 治療は、ステロイド剤の投与が中心となる。
- 3 高齢者では、^{せきつい}脊椎圧迫骨折が多い。
- 4 男性の方が、^{こつそしょうしょう}骨粗鬆症に罹患しやすい。

【問題 119】^{べんぴ}高齢者の便秘の発生要因について、正しいのはどれか。

- 1 水分摂取の増加
- 2 運動不足
- 3 排便反射の^{こうしん}亢進
- 4 腸の^{ぜんどう}蠕動運動の^{こうしん}亢進

【問題 120】^{にんちしょう}認知症患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 環境を整える際は、身の回りのものはすべて新しいものにする。
- 2 トイレの入口や廊下に目印をつける。
- 3 家族の悩みや困っていることを聞く。
- 4 情動の安定を図ることができるように働きかける。

【問題 121】 高齢の大^{だいたいこつけいぶ}腿骨頸部骨折患者について、正しいのはどれか。

- 1 原因は、転倒であることが多い。
- 2 原則として保存的療法が行われる。
- 3 急激な環境の変化によるせん^{もう}妄は、おこりにくい。
- 4 人工骨^{こつとうちかん}頭置換術の場合は、術後に^{こかんせつ}股関節の屈曲を積極的に行う。

【問題 122】 高齢者の転倒予防の援助について、適切でないのはどれか。

- 1 段差をなくす。
- 2 水がこぼれていないか床の状態に注意する。
- 3 サイズが合った履物の使用を勧める。
- 4 睡眠薬の服用後は、転倒の危険が軽減すると説明する。

【問題 123】 前期高齢者の区分について、正しいのはどれか。

- 1 60～69 歳
- 2 60～70 歳
- 3 65～74 歳
- 4 65～75 歳

【問題 124】 高齢者の脱水時の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 水分摂取状況を把握する。
- 2 皮膚^{ひふ}の乾燥状態を観察する。
- 3 口渴^{こうかつ}を感じないことがあるので注意する。
- 4 頻尿^{ひんにょう}の場合は、水分摂取を控えるよう指導する。

【問題 125】 高齢者の手術後の看護について、適切なのはどれか。

- 1 腎機能の低下による多^{たによ}尿に注意する。
- 2 免疫機能^{めんえき}の低下による術後感染に注意する。
- 3 転倒予防のため、離床は勧めない。
- 4 創部痛が増悪しないように、痰^{たん}の喀^{かく}出^{しゅつ}を控える。

【問題 126】高齢者の食事援助について、適切でないのはどれか。

- 1 味付けを濃くする。
- 2 食事の前にお茶などで口を湿らせる。
- 3 食べる意欲を引き出すように環境を整える。
- 4 食後は、口腔内こうくうを清潔にする。

【問題 127】妊娠初期の保健指導について、適切でないのはどれか。

- 1 つわりへの対処
- 2 乳房の手当て
- 3 定期健康診査の必要性
- 4 母子健康手帳の交付

【問題 128】妊娠期の異常について、正しいのはどれか。

- 1 異所性妊娠の最も多くは、卵管に発生する。
- 2 流産とは、妊娠 24 週未満で妊娠が終了することをいう。
- 3 稽留流産けいりゅうは、胎芽たいが、胎児がまだ子宮内に生存している可能性が高い状態をいう。
- 4 妊娠初期にサイトメガロウイルスに感染すると、先天性風疹症候群ふうしんを発症する。

【問題 129】妊娠における生理的变化について、正しいのはどれか。

- 1 呼吸数の減少
- 2 頻尿ひんにょう
- 3 循環血液量の減少
- 4 基礎代謝たいしゃの低下

【問題 130】分娩の経過について、正しいのはどれか。

- 1 分娩ぶんべんの開始は、陣痛じんつうが 20 分おきになった時点である。
- 2 子宮口全開大前の破水を前期破水はすいという。
- 3 排臨・発露はいりん はつろは、分娩第 2 期ぶんべんにみられる。
- 4 分娩開始後、胎勢たいせいは一定方向に固定される。

【問題 131】産褥日数と褥婦の身体的変化の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 産褥 2 日目——悪露は赤色悪露である。
- 2 産褥 3 日目——成乳がみられる。
- 3 産褥 4 日目——後陣痛が強くなる。
- 4 産褥 10 日目——子宮底の高さは臍下 3 横指である。

【問題 132】褥婦の退院指導の内容について、適切なのはどれか。

- 1 出生届は、生後 7 日以内に市町村長に提出する。
- 2 出生通知票は、生後 8 日以内に申請する。
- 3 外出は、産褥 2 週以後にする。
- 4 1 か月健診は、褥婦および新生児ともに受ける。

【問題 133】子どもの成長について、正しいのはどれか。

- 1 新生児の体重当たりの体表面積は、成人の約 2 倍である。
- 2 身長は、生後 1 年で約 2 倍になる。
- 3 体重は、生後 1 年で約 2 倍になる。
- 4 乳歯は、生えそろうと 20 本になる。

【問題 134】標準的な成長・発達をしている 2 歳児ができることについて、正しいのはどれか。

- 1 二語文を話す。
- 2 三輪車に乗る。
- 3 三角が書ける。
- 4 スキップができる。

【問題 135】肥厚性幽門狭窄症について、正しいのはどれか。

- 1 女兒に多い。
- 2 特徴的な症状に噴水状嘔吐がある。
- 3 患児のほとんどは、哺乳不良となる。
- 4 アトロピン硫酸塩（アトロピン）は、哺乳後に投与する。

【問題 136】小児におこりやすい症状の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 痙攣時は、顔を横に向け衣服を緩める。
- 2 便秘時は、食物繊維の摂取を控える。
- 3 嘔吐時は、口腔内を清潔にする。
- 4 体温上昇時に悪寒が生じている場合は、保温する。

【問題 137】小児疾患と症状の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 ネフローゼ症候群——低たんぱく尿
- 2 先天性股関節脱臼——開排制限
- 3 腸重積症——粘血便
- 4 (先天性)胆道閉鎖症——黄疸

【問題 138】肺炎患児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 活動は、自由でよい。
- 2 水分摂取を控える。
- 3 湿度は、40%以下に設定する。
- 4 口内炎の予防に努める。

【問題 139】防衛機制の「同一化」の説明について、正しいのはどれか。

- 1 自分が他人に対してもっている憎しみなどの感情を、他人が自分にもっていると思い込むこと。
- 2 不安を感じさせる状況を回避し、自分を守ろうとすること。
- 3 自分よりすぐれた人を取り込んで安心や満足を求めること。
- 4 社会的に認められない欲求を、ほかのかたちにおきかえて実現すること。

【問題 140】看護師などの対人専門職に現れやすい心の健康問題について、正しいのはどれか。

- 1 空の巣症候群
- 2 キッチンドリンカー
- 3 燃え尽き症候群
- 4 ドメスティックバイオレンス (DV)

【問題 141】^{じどうぎゃくたい}児童虐待について、誤っているのはどれか。

- 1 心身に重大な影響を残す。
- 2 ^{ぎゃくたい}虐待の種類の一つにネグレクトがある。
- 3 相談対応件数は、近年減少している。
- 4 ^{ぎゃくたい}虐待が疑われる児を発見した者は、児童相談所などへ通告する義務がある。

【問題 142】精神障害の症状について、正しいのはどれか。

- 1 幻聴は、思考の障害である。
- 2 パニック障害の主症状は、反復する重症の不安発作である。
- 3 カタレプシー（強硬症）は、意識の障害である。
- 4 コルサコフ症候群は、主症状として振戦がある。

【問題 143】性格を調べる検査について、正しいのはどれか。

- 1 ロールシャッハ法（ロールシャッハ・テスト）
- 2 鈴木ービネ法（鈴木ービネー知能検査）
- 3 ウェクスラー法（WISC、WAIS）
- 4 クレペリン連続加算法（内田-クレペリン精神作業検査）

【問題 144】^{しつかん}精神障害の分類と疾患の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 気分（感情）障害——うつ病
- 2 神経症性障害——^{にんちしょう}血管性認知症（^{にんちしょう}脳血管性認知症）
- 3 器質性精神障害——統合失調症
- 4 発達障害——心的外傷後ストレス障害（PTSD）

【問題 145】感染症が起因となる精神障害について、正しいのはどれか。

- 1 ^{しんこうまひ}進行麻痺
- 2 ピック病
- 3 レビー^{にんちしょう}小体型認知症
- 4 アルツハイマー病

【問題 146】精神症状に対する看護について、適切なのはどれか。

- 1 妄想は、現実と違った考えや判断をしているため、原則として否定する。
- 2 拒絶している患者には、強い態度で接する。
- 3 抑うつ状態の回復期は、自殺の可能性があるため注意する。
- 4 認知症患者の徘徊時には、必ず行動を制止する。

【問題 147】精神障害者のリハビリテーション看護について、適切なのはどれか。

- 1 患者の生活を支援する実践モデルのことを、医療モデルという。
- 2 長期入院患者のリハビリテーションは、ホスピタリズムが問題となる。
- 3 精神障害者は、訪問看護の対象外である。
- 4 (社会)生活技能訓練 (S S T) は、運動機能の維持・回復のために行う。

【問題 148】精神保健福祉の歴史について、正しいのはどれか。

- 1 フィリップ・ピネルは、統合失調症の概念を樹立した。
- 2 エミール・クレペリンは、自我発達理論 (発達課題) を提唱した。
- 3 呉 秀 三は、「精神病者の私宅監置の実況」を発表した。
- 4 エリクソンは、精神分析学を打ち出した。

【問題 149】「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (障害者総合支援法)」により提供されるサービスについて、誤っているのはどれか。

- 1 介護給付
- 2 訓練等給付
- 3 地域生活支援事業
- 4 精神障害者保健福祉手帳の交付

【問題 150】精神科病院における患者の処遇について、適切なのはどれか。

- 1 面会は、原則として禁止されている。
- 2 隔離は、12 時間以下でも精神保健指定医の判断が必要である。
- 3 身体的拘束は、精神保健指定医が必要と判断した場合に行うことができる。
- 4 入院中の手紙やはがきの発信・受信は、制限される。